

| | | | | | |
|---------------------|---|------|---|----|---|
| 教科名 | 国語 | 週時間数 | 3 | 学年 | 3 |
| 使用教科書 及び 副教材等 | 現代の国語 3(三省堂) 中学書写 一・二・三年(光村図書) すらすら基本文法(浜島書店) 学習漢字ノート3年(浜島書店) 国語スイッチ 3(正進社) | | | | |

| | | | |
|------------------|---|--|-------------|
| 指導の重点 | 「学ぶ意欲」「表現力」「知識・技能」 | | |
| 教科のねらい | <ul style="list-style-type: none"> ・授業に積極的に取り組み、国語に対する興味関心を高める。 ・自分の見方や考え方を深め、表現の仕方に注意して、話すこと、聞くこと、書くことができるようにする。 ・様々な文章を読み、目的や意図に応じて読み取る能力を育てる。 ・国語の基礎的な事項や知識を身につけさせる。 | | |
| 授業の進め方 | <ul style="list-style-type: none"> ・教科書を中心に進めるが、必要に応じて、ワークシート、プリント、ビデオ、資料集、辞書を活用する。 ・教材によって学習活動課題は異なるが、発表・音読・スピーチ・表現活動など生徒一人一人の活動を取り入れる工夫を行い、興味・関心を高める。 | | |
| 定期考査 | 出題方針 | 授業内容を中心に、観点別の問題を出題する。(読解問題を中心として、言語・作文問題など。)漢字問題は、「漢字学習ノート」より出題。 | |
| | 範囲 (予定) | 1学期中間 | 詩 俳句 説明文 漢字 |
| | | 1学期期末 | 文学 文法 漢字 |
| | | 2学期中間 | 古典 文法 漢字 |
| | | 2学期期末 | 詩 説明文 漢字 |
| 学年末 | | 文学 説明文 文法 漢字 | |
| 学習方法 (アドバイス等) | <ul style="list-style-type: none"> ・授業に集中して取り組む。課題は自分で考える努力をする。 ・提出物の期限を守る。 ・人の発表や発言はしっかりと聞き、学習班では、自分の考えをはっきりと述べる。 ・見やすく、使いやすい自分のノートを作る。 ・家庭学習の時間を確保する。 | | |

| | 観点 | 評価規準 | 評価方法 |
|---|-------------------------------|---|-------------------------------|
| 評 | 主体的に取り組む態度 意欲・関心・態度) | <ul style="list-style-type: none"> ・内容を理解しようとしている。 ・授業に集中することができる。 ・学習班で友達に意見を聴き、自分の意見をきちんと伝える。 ・ノート、ワーク、プリントなどの取り組みの様子 | 授業の様子(発言、態度、意欲など)プリントなどの提出・内容 |
| | 思考・判断・ 表現 (話す・聞く能力) | <ul style="list-style-type: none"> ・授業中に、積極的に発表できる。話し手の意図を考えて話の内容を聞き取れる。(聞き取りテストなど) ・身近な生活における話題について関心をもち、自分の考えを進んで話そうとする。(スピーチなど) | 授業の様子(発言)、スピーチ、テスト |
| | 主体的に取り組む態度 (書く能力) 知識・技能 | <ul style="list-style-type: none"> ・伝えたい事実や事柄、課題及び自分の考えや気持ちを的確に表現できる。 ・楷書・行書の特徴と、基礎的な書き方について理解し、その知識・技能を生かして書く。 | 授業の様子、作文、鑑賞 |

| | | |
|------------------------------|--|-------------------------------|
| 知識・技能 (読む能力) | ・文脈の中における語句の効果的な使い方について理解している。 ・文章の構成や展開、説明や描写などの表現の仕方や、文体など文章の特徴に注意 | 授業の様子(発言)、テスト |
| ⑤ 知識・技能 (言語についての知識・理解・技能) | ・文法、漢字などの国語に関する基礎的な事項について、理解している。 ・書写では、楷書の書き方と行書の基礎的な書き方を理解し、文字の大きさ、配列・配置に気を付けて書く。(プリントなど) | 授業の様子、プリント、テスト 授業の様子、硬筆作品、 |

| 年間授業計画書 | | | | | |
|---------|----|------|--------------------------|----|--|
| 学期 | 月 | 単元 | 学習内容 | 時数 | 学習のポイント |
| 1 | 4 | 詩 | ・「岩が」 | 1 | ・詩の意味や効果的な表現を捉え、読み方を工夫して音読する。 |
| | | 文学 | ・「握手」 | 5 | ・場面や登場人物の設定の仕方を捉えて作品を読み味わう。 |
| | 5 | 俳句 | ・「俳句の世界／俳句十句」 | 4 | ・表現の工夫に着目して、俳句を読み味わい俳句の良さを評価してまとめる。 |
| | 6 | 詩歌創作 | ・「句会を開こう」 | 2 | ・俳句を作って互いに読み合い、作品の良さを評価する。 |
| | | 文学 | ・「間の文化」 | 5 | ・対比された言葉に注意して筆者の主張を捉える。 |
| | 7 | 話す聞く | ・「ブックトーク」 | 1 | ・聞き取ったことをさまざまな観点から評価して自分の考えや表現に生かす。 |
| | | 文学 | ・「希望」 | 6 | ・場面の展開や表現の仕方に着目し、作品を評価する。 |
| 2 | 9 | 古典 | ・「坂の世界-万葉集・古今和歌集・新古今和歌集」 | 3 | ・それぞれの和歌が詠まれた背景や作者の心情について考え、また鑑賞文を書くことを通して和歌の世界に親しむ。 ・優れた表現や文体の特徴に注意して作品を読み味わう。 ・作品に込められた作者の思いを読み深める。 ・現代人にも通じる古人のものの見方や考え方を捉え、人間の生き方について考える。 ・経験や知識を整理し目的や相手、時間を意識して話す内容や話し方を考え、敬語を適切に使い、場の状況や相手に応じた話し方をする。 ・表現の特徴を捉え、リズムを感じ取りながら朗読する。 ・語句の効果的な使い方など、表現上の工夫に着目して内容を読み取る。 ・文章を読み比べて、それぞれの文章の書き方について評価し、文章の内容について自分の考えを持つ。 |
| | | | ・「おくのほそ道」 | 5 | |
| | | | ・「論語」 | 3 | |
| | 10 | | ・「企画会議」 | 3 | |
| | 11 | 話す | ・「初恋」 | 2 | |
| | 12 | 詩 | ・「情報社会を生きる-メディアリテラシー」 | 6 | |
| | | 吟味判断 | ・「新聞記事を読み比べよう」 | | |

| | | | | | |
|---|---|------|-------------------------------|---|--|
| 3 | 1 | 文学 | ・「故郷」 | 5 | <ul style="list-style-type: none"> ・場面の展開と人間関係の変化を捉えて作品を読み深める。 ・作品を読んで、社会の中で生きる人間について考え、自分の意見を持つ。 話し合いが効果的に展開するように進行の仕方を工夫し、問題の解決に向けて、お互いの考えを生かし合う。 ・中学校生活を振り返ったり、また将来を展望したりして思いを手紙にまとめる。 ・下書きした手紙を読み返し、文章を整えて清書する。 ・小説に描かれた人物の関係について考え、感想を持つ。 |
| | 2 | 読書 | ・「『文殊の知恵』の時代」 | 3 | |
| | 3 | 話し合う | ・「問いをもとに語り合うワールドカフェ」 | 2 | |
| | 3 | 感性創造 | ・「中学校生活を振り返って名言集」 ・「坊っちゃん」 | 2 | |
| | | 小説 | | 2 | |

・「言語」（ことば発見、文法のまど、漢字のしくみ）は各単元の間で学習します。（10時間）